

Z-ID利用規約

第1条(総則)

本規約は、株式会社Z会(以下、「当社」といいます)が発行・管理するZ-IDの利用条件を取り決めたものです。なお、当社がZ-IDについて注意事項等(以下、「注意事項等」といいます)を定めた場合、注意事項等は本規約の一部を構成するものとします。

第2条(定義)

Z-IDとは、次項に定める個別サービスに関するユーザーへの様々な情報提供や個別サービスの質および利便性の向上を目的としたIDを提供するサービスをいい、Z-IDで特定される者をZ-IDユーザー(以下、「ユーザー」といいます)といいます。

2.

個別サービスとは、Z-IDとの連携サービスをいい、個別サービスを提供する企業を個別サービス提供者といいます。対象となる個別サービスは別紙1をご確認ください。当社は、予告なく個別サービスを追加、削除、変更することができます。なお、Z-IDと個別サービスを連携させることにより、ユーザーの個人情報が個別サービス提供者に提供されますが、Z-IDとの連携は、ユーザー自身による同意が必要であり、同意なく連携が行われることはありません。また、各個別サービスの利用に当たっては、ユーザーは、当該個別サービスの利用規約に同意の上、これを利用するものとします。

第3条(登録)

Z-IDの利用を希望する者が、本規約に同意し、当社の定める所定の手続により登録を行い、当社の承諾を得て登録手続が完了すると、ユーザーと当社との間に本規約を内容とした契約が成立し、ユーザーの資格を得ることができます。

2.

19歳以下の者がユーザーの登録を行う場合は、ユーザーが未成年のときはその保護者、18歳・19歳のときはその保護者だった者の同意のもと、登録手続を行うものとします。この場合、ユーザーによるZ-IDの利用については、ユーザーが未成年のときはその保護者が、18歳・19歳のときはその保護者だった者およびユーザーの両者がその責任を負うものとします。

3.

ユーザーは、複数のユーザー登録を行ってはならないものとします。

4.

当社は、次の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

(1) 申請された登録内容に、第三者の電子メールアドレス、虚偽、サービス運営上支障が生じる誤りが含まれ、または入力漏れがある場合

(2) 登録申請された電子メールアドレス、Z-ID等が、既に登録されているユーザーの情報と重複する場合

(3) 過去にZ-IDに関して重大な違反を行っている場合

(4) その他、当社が利用登録を妥当でないと判断した場合

第4条(登録情報の変更)

ユーザーは、当社に登録している情報に変更が生じた場合には、当社が指定する方法に従って、速やかにその登録情報の変更を申請する必要があります。なお、19歳以下のユーザーの申請については第3条第2項に準じて行うものとします。

2.

登録情報が変更されなかったことによりユーザーに生じた損害については、当社および個別サービス提供者の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社および個別サービス提供者は責任を負わないものとします。また、変更が申請された場合でも、申請のタイミングによっては、変更前の情報に基づいてサービスの提供が行われることがあります。

3.

ユーザーがZ-IDの登録情報の変更と同時に個別サービスの登録情報も変更したいときは、個別サービスの規約に従って別途その手続を行っていただく必要があります。

第5条(認証情報の管理)

当社は、Z-IDとパスワード(ワンタイムパスワードを含む)(以下、「ログインID等」といいます)の組合せを用いて、ユーザーが本人であることを認証します。ユーザーは、自己の責任において、ログインID等を適切に管理するものとします。

2.

ユーザーが本人であることを認証できない場合には、Z-IDまたは個別サービスの全部もしくは一部をご利用いただけません。認証された場合には、当社および個別サービス提供者は、認証された者が行った行為は当該ユーザー本人の行為であるとみなします。

3.

ユーザーは、ログインID等が盗まれ、または第三者に使用されていることが判明した場合、直ちにその旨を当社に連絡し、当社からの指示に従うものとします。

4.

Z-IDが第三者に使用されたことによって生じた損害については、当社および個別サービス提供者の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社および個別サービス提供者は一切の責任を負わないものとします。

第6条(利用環境)

Z-IDを利用する上で、必要な端末・ソフトウェア等の手配、ネットワークの手配等は、ユーザー自身の責任と費用で準備するものとします。Z-IDを利用するために必要な環境に変更が生じた場合も同様とします。

2.

前項に定める準備に不具合があったことにより、Z-IDを適切に利用できないことに対し、当社および個別サービス提供者は一切の責任を負いません。

第7条(個人情報の取り扱い)

当社は、取得したユーザーの個人情報に関し、別途定める「[個人情報の取り扱いについて](#)」に基づき、適切に取り扱うものとし、ユーザーはこれに同意するものとします。

2.

当社は、「個人情報の取り扱いについて」に定める目的の範囲内で、当社と機密保持について盛り込んだ契約を締結した業務委託先に、ユーザーの個人情報を開示することができるものとします。

3.

ユーザーは、個別サービスの契約が如何なる理由で終了した場合でも、本規約に基づきZ-IDの登録を削除されるかまたはZ-IDの契約終了の手続をとるまで登録は継続し、当該ユーザーの個人情報は「個人情報の取り扱いについて」に基づいて取り扱われることに同意するものとします。

Z-IDが登録削除または契約終了となった場合は、一定期間経過後、Z-IDに関するユーザーの個人情報も削除します。

第8条(Cookie等を利用して取得したインフォマティブデータの取り扱い)

当社は、Z-IDから取得したユーザーのインフォマティブデータ(Z-IDの利用にかかるログ情報などの個人に関する情報で、特定の個人を識別することができない情報をいいます)を利用して、Z-IDの提供を行っております。当社は当該データの取得および利用に関し、法令等を遵守し、適正な取り扱いに努めます。

2.

Z-IDにおいて、Webサーバーがユーザーのコンピュータ(ブラウザ)を識別することができるCookie(クッキー)と呼ばれる文字情報、SDK等を利用して取得するインフォマティブデータの詳細は別紙2のとおりです。

第9条(知的財産権の帰属)

Z-IDに関する一切の知的財産権は、当社に帰属します。

第10条(禁止事項)

ユーザーは、Z-IDの利用にあたり、以下の各号に挙げる行為をしてはいけません。いずれかに該当する行為を行ったユーザーに対し、当社は何らの予告・通知もせずに、Z-IDの一時停止または登録の削除ができるものとします。

その場合、違反行為をしたユーザーは、Z-IDの一時停止または登録が削除されたことについて、何らの異議を唱えないものとし、また何らの補償・賠償・補填・代償も求めることはできないものとします。

- (1) 他のユーザーのログインID等を不正に使用する行為
- (2) ログインID等を第三者に譲渡、貸与、提供する行為
- (3) 当社および第三者が権利を有する著作権などの知的財産権を侵害する行為
- (4) 当社および第三者のプライバシーまたは通信の秘密を侵害する行為
- (5) 当社および第三者を誹謗、中傷、差別する行為
- (6) 意図的に虚偽の情報または誤解を招く情報を登録する行為
- (7) Z-IDを本来の目的以外あるいは不正の目的をもって利用する行為
- (8) Z-ID上で発生した不具合を利用する行為
- (9) 当社が許可しない勧誘・宣伝・販売などのユーザー本人または第三者の営利を目的とする行為
- (10) Z-IDへの不正接続行為およびリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他の手段により、解析、分析し、その構造を探知し、またはソースコードを得ようとする行為
- (11) Z-IDを利用して有害なプログラム、わいせつ図画などの有害データを掲示・配布・送信する行為
- (12) わいせつ、残虐、暴力、犯罪、中傷、その他の公序良俗に反する行為、もしくはそのおそれのある行為、または公序良俗に反する情報を掲示・配布・送信する行為
- (13) Z-IDに関する情報等を無断で改竄・消去等する行為(セキュリティ機能を迂回、修正、無効化、回避する行為を含む)
- (14) 法令等に違反または違反するおそれのある一切の行為
- (15) 当社および第三者の権利および利益を侵害する行為または当社および第三者の権利および利益を侵害する行為と当社が判断する行為
- (16) その他、本規約に定める義務に反する行為、またはZ-IDの運営に支障を来す一切の行為

第11条(登録の取り消し・利用停止)

当社は、次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、事前に通知することなく当該ユーザーによるZ-IDの利用停止、Z-IDおよびパスワードの変更または当該ユーザーの登録の取消し等の措置を講じることができるものとします。これによりユーザーに何らかの不利益または損害が生じたとしても、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社は責任を負わないものとします。

- (1)ユーザーが法令や本規約に違反する行為を行った場合
- (2)ユーザーがZ-ID利用に関する不正行為を行った場合
- (3)ユーザーが他のZ-IDユーザーに対する迷惑行為を行った場合
- (4)ユーザーの登録情報に変更があったにもかかわらず、変更の申請がなく、Z-IDの運営上支障が生じた場合
- (5)一定回数以上のパスワードの入力ミスがあるなど、ユーザーのセキュリティを確保するために必要な場合
- (6)ユーザーが当社の定める一定の期間内に一度もログインを行わなかった場合
- (7)Z-ID登録時の電子メールアドレスに当社または個別サービス提供者の責めによらず電子メールを送信できない場合およびユーザー本人によって電子メールを受信できないと当社または個別サービス提供者が判断した場合
- (8)第三者によるZ-IDの不正利用が判明した場合、またはそのおそれがある場合
- (9)その他、当社がZ-IDの提供を困難と判断した場合

第12条（調査協力）

当社は、Z-IDの利用状況について不審な点が見受けられると判断した場合等に、ユーザーに対し調査の協力を要請することができるものとし、ユーザーは合理的な範囲でこれに協力するものとします。

第13条（契約の終了）

ユーザーは、当社指定の方法によって申請することにより、ユーザーとしての権利を放棄し、契約を終了することができます。

2.

前項の手続により、または事由の如何を問わず契約が終了した場合、当社に故意・重過失のあるときを除き、当社は、当該Z-IDに関する情報の復旧に一切の責任を負いません。

3.

第一項の手続により、または事由の如何を問わず本契約が終了した場合、ユーザーは、Z-IDを利用できなくなるとともに、連携する個別サービスを利用できなくなる場合があります。その場合でも、個別サービス提供者の責めに帰すべき事由がある場合を除き、ユーザーは、当該個別サービス提供者に対して何らの請求も行えません。

4.

前項の規定にかかわらず、本契約終了以前においてユーザーが、個別サービス提供者に対して債務を負っていた場合には、当該債務は消滅せず、ユーザーは、各個別サービスの利用規約等の定めに従う必要があります。

第14条（サービスの変更、中断、終了等）

当社は、Z-IDの内容の全部または一部を、変更または終了することができるものとします。

2.

前項の場合、当社は、その影響およびZ-IDの運営状況などに照らし、当社が適切と判断する時期および当社が適切と判断する方法により、ユーザーに情報提供を行うものとします。

3.

当社は、次の各号に定める場合、通知または公表をした上でZ-IDの提供の全部または一部を中断することができるものとします。但し、緊急の場合等、通知または公表が困難な場合には、事前に通知することなく、中断できるものとします。なお、かかるサービスの中断により、Z-IDが利用できなかったことによってユーザーに発生した不利益や損害について、当社および個別サービス提供者は一切の責任を負わないものとします。

- (1) システムのメンテナンスまたは修理を、定期的にまたは緊急に行う場合
- (2) アクセス過多等によって、システムに負荷が集中した場合
- (3) Z-ID、個別サービス提供者または第三者のセキュリティを確保する必要性が生じた場合
- (4) 通信回線の停止、天災、火災、停電、その他の不慮の事故または戦争、紛争、動乱、暴動、労働争議等の不可抗力によりZ-IDの提供が困難な場合
- (5) その他当社が状況に照らして合理的に中断が必要と判断した場合

第15条（免責）

当社は、ユーザーによるZ-IDの利用に関して、安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ等がないことを保証するものではありません。

2.

ユーザーは、以下の不具合等から生じた損害等について、当社が一切その責任を負わないことに同意するものとします。

- (1) 天災、事変、その他の不可抗力や第三者の故意など、当社の責任によらない原因によって生じた、Z-IDの障害等
- (2) 当社の責任によらない原因によって、Z-IDで管理または提供されるデータが改竄・消去されること
- (3) Z-IDの利用にともなって生じるユーザー間の係争
- (4) ユーザーが使用するパーソナルコンピュータ、タブレット端末、スマートフォン、通信機器、ソフトウェア、インターネット接続環境等によって、Z-IDや使用する機器に生じる不具合
- (5) 動作確認環境以外の環境からの利用による不具合

3.

当社は、個別サービスおよびZ-IDのサイトからリンクされているサイトに含まれる情報またはサービス等の内容については、当社が提供しているものを除き、一切の責任を負わないものとします。

4.

当社は、Z-IDに関して、ユーザーに対する責任を負う場合には、ユーザーに現実生じた通常かつ直接の範囲の損害に限り、これを賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失によりユーザーに生じた損害はこの限りではありません。なお、Z-IDを用いて個別サービスを利用する場合において、ユーザーに損害が生じたときの責任については、当該個別サービスの契約成立以降は当該個別サービスの規約が適用されるものとします。

第16条（通知・連絡）

当社からユーザーへの通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとし、原則として電子メールの送信により行います。ユーザーより当社が別途定める方式に従った変更申請がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

第17条（規約の変更）

当社は、以下のいずれかの場合に、ユーザー個別の同意を得ずに本規約を変更することができるものとします。

(1)本規約の変更が、ユーザーの一般の利益に適合する場合

(2)本規約の変更が、Z-IDの利用目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものである場合

2.

当社は本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日までに、規約を変更する旨および変更後の規約内容とその効力発生日をZ-IDのWebサイトに掲載するなど当社が適当と判断する方法によってユーザーに通知します。

3.

ユーザーは本規約の変更後も本規約に同意した上で、Z-IDを利用するものとし、変更後の本規約の効力発生日以降にユーザーがZ-IDを利用したときは、ユーザーは、本規約の変更に同意したものとみなします。

第18条(準拠法・裁判管轄)

Z-IDに関して、本規約に定めのない事項については、ユーザーの住所・ネットワーク接続地にかかわらず、日本国の法令の定めによります。また、Z-IDに関する紛争に関しては、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

制定日 2025年7月1日

別紙1 個別サービス一覧

- ・Z会学習アプリ(株式会社Z会)
- ・my Z(株式会社Z会)
- ・Study Square(株式会社Z会ソリューションズ)

別紙2 インフォマティブ・データ一覧

サービス名	AWS
送信先	Amazon Web Services, Inc.
取得するインフォマティブデータ	ユーザーのブラウザ情報、デバイス情報、位置情報、セッション情報、アクション情報
利用目的	Z-IDの利用状況を分析・把握することにより、ユーザーの興味やニーズにより適した形にZ-IDの改善、当社サービス向上を行うため

サービス名	New Relic
送信先	New Relic, Inc.
取得するインフォマティブデータ	ユーザーのデバイス情報、Z-IDの利用状況・ネットワークや通信に関する情報
利用目的	Z-IDの利用状況を分析・把握することにより、ユーザーの興味やニーズにより適した形にZ-IDの改善、当社サービス向上を行うため ※New Relic, Inc.におけるデータの取り扱いの詳細は こちら をご確認ください